

今号の紙面

2・3面

- まちだエコ宣言登録事業者の取り組み
- エネルギー消費量の見える化
- 「TABETE」を使って食品ロスにトライ！
- フードドライブ受付場所が増えました！
- 剪定枝たい肥の改善効果

4面

- 災害時のごみ出しについて
- 無許可の回収業者にご注意ください
- ごみ分別の方法に答えます！



ごみ処理施設火災発生

燃やせないごみ、燃やせるごみに混入した小型充電式電池などが原因で、町田市バイオエネルギーセンターやごみ収集車の火災が起っています。町田市のごみ収集・ごみ処理を止めないため、ルールを守ってごみを捨ててください。
※町田市バイオエネルギーセンターでは今までに大きな火災が4回も発生しています。



※写真は2022年2月町田市バイオエネルギーセンター燃やせないごみのピットで出火した時のものです。

どうして火災が起こるのか

下の写真は、2023年11月4日に町田市バイオエネルギーセンターで起こった火災によって損傷した設備の写真です。
この火災の原因は、燃やせるごみに混入した小型充電式電池とみられています。
小型充電式電池を始めとする発火物が、燃やせるごみ・燃やせないごみの袋に混入していると、ごみ収集車のプレス機や、ごみ処理施設の破砕機の中で変形・破損して発火し、周囲のごみに燃え広がって火災を引き起こします。



火災原因の実例



小型充電式電池



小型充電式電池を内蔵した家電製品



火災原因となるごみを捨てるには

火災原因となるごみは、集積所に設置される専用カゴや、小型家電回収ボックスなどに出すのが正しい捨て方です。詳しくは、町田市ホームページ(下QRコード)か、ごみ収集課(☎042・797・7111)でご案内しています。

